

# 共生をめざすパレスチナ・イスラエル市民の声

～「壁」を乗り越える草の根医療協力～



「ガザ撤退」の完了、インティファダ（民衆蜂起）の沈静化にも関わらず、被占領下パレスチナの人びとの人権や健康状態は厳しい状況に置かれ続けています。今回の企画では、人権・保健医療の分野で活動しているイスラエル・パレスチナのNGO関係者をお招きし、現地の人々の生の声を聞きたいと思えます。市民による対話と交流の場にぜひご参加下さい。

2005年 **11月12日**(土)  
午後1時～5時(開場12時30分)

会場 ● 山西記念福祉会館ホール

参加費 ● 1000円(学生・中高生800円)

会場への行き方および地図は裏面を参照のこと。

## プログラム

- 《第1部》 13:00～  
・講演 岡 真理さん  
(京都大学教員、現代アラブ文学)
- 《第2部》 14:15～  
・講演 ジハード・マシャルさん  
(パレスチナ医療救援協会)  
・講演 マスキット・ベンデルさん  
(人権のための医師団-イスラエル)
- 《第3部》 15:45～  
・質疑応答+パネルディスカッション  
(終了 17:00)

※パレスチナ関連グッズ・書籍の販売も会場で行います。

【共催】 特定非営利活動法人 日本国際ボランティアセンター(JVC) / パレスチナの平和を考える会

【協力】 大阪YWCA国際部 / 特定非営利活動法人 関西NGO協議会 / 財団法人 神戸学生青年センター  
社団法人 アムネスティ・インターナショナル日本 / 大阪YMCA

【助成】 独立行政法人 国際交流基金

連絡先 ● Tel. 090-9273-4316 Email. ysige@hotmail.com (やくしげ)

# パネリストのプロフィール

## 岡真理 Oka Mari

京都大学大学院  
人間・環境学研  
究科教員。現代  
アラブ文学専攻。  
普遍的な思想的  
課題としてパレ  
スチナ問題に取り  
組む。



著書に、『記憶  
／物語』(岩波書店2000年)。『彼女の「正しい」  
名前とは何か』(青土社、2000年)など。

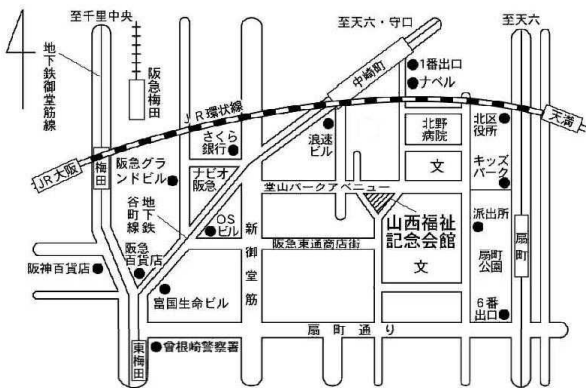
## ジハード・マシャル Jihad Mashal

パレスチナ医療  
救援協会(PMRS)  
職員、小児科医。  
西岸地区ラマッ  
ラーの診療所で医  
療活動を行う傍  
ら、保健医療およ  
び開発分野にお  
ける豊富なアドボ  
カシー活動の経験を持ち、紛争と医療保健  
などについて積極的な政策提言を行う。



## マスクット・ベンデル Maskit Bendel

人権のための医  
師団-イスラエル  
(PHR)職員。パ  
レスチナ自治区  
活動コーディネ  
ーター。PMRSと  
の協力のもと、  
占領地での巡回  
診療活動などに  
従事。現在、ガザ地区の女性の乳がん死亡率の問題について活動・政策提言を行う。



【会場案内】 大阪市北区神山町11-12 Tel. 06-6315-1868

- ・JR大阪駅・阪急/阪神/地下鉄梅田駅から東へ徒歩10分
- ・地下鉄東梅田駅泉の広場出口から東へ徒歩7分
- ・地下鉄扇町駅から西へ徒歩7分
- ・地下鉄中崎町駅①出口から南へ徒歩5分

※京都でも同様の企画があります。《問合せ》03-3834-2388 (JVC)

☆11月10日(木) 18:20~21:20 (開場18:00)

京都大学吉田南キャンパス 人間・環境学研究所棟 地下会議室

☆11月11日(金) 15:00~17:00

立命館大学国際平和ミュージアム

## "Cages are for animals, not for people"

「檻は動物を入れるものであって、人間を入れるものではない」(ジャユースの村人のことば)

11月9日~16日は、「反アパルトヘイト・ウォール国際行動ウィーク」です。イスラエルのパレスチナ占領と人種主義政策、そして「隔離壁」に反対する声を上げてください!

## 【参考サイト】

[www.palestine-heiwa.org](http://www.palestine-heiwa.org) (パレスチナ情報センター)

[www.stopthewall.jp](http://www.stopthewall.jp) (Stop the Wall!!! 実行委員会)

